

令和2年度第1回 蓮田市総合振興計画審議会会議録

招集日	令和2年7月10日(金)	
開催場所	蓮田市役所西棟 第3、4会議室	
開催日時	開会 令和2年7月10日(金) 午前 9時00分 閉会 令和2年7月10日(金) 午前10時15分	
出席状況 (委員)	会 長 中 山 和 久	出席・欠席
	副 会 長 奥 沢 信 男	出席・欠席
	委 員 近 藤 純 枝	出席・欠席
	委 員 津 崎 博 久	出席・欠席
	委 員 野 田 恵美子	出席・欠席
	委 員 小 澤 はつ江	出席・欠席
	委 員 加 藤 陽 子	出席・欠席
	委 員 寺 澤 亜希子	出席・欠席
	委 員 佐 藤 茂 男	出席・欠席
	委 員 川 崎 直 美	出席・欠席
出席職員 (策定委員、 事務局)	【蓮田市総合振興計画策定委員】 市 長 中野 和信 副 市 長 新井 勉 教 育 長 西山 通夫 総合政策部長 山田 勝利 総務部長 吉澤 正剛 環境経済部長 山口 亨 健康福祉部長 猿田 孝二 都市整備部長 関根 守男 上下水道部長 山崎 隆 消 防 長 鈴木 達雄 学校教育部長 増田 勝弘 生涯学習部長 新井 宏典 議会事務局長 宮野 俊彦 監査委員事務局長 毒島 正明 健康福祉部参事兼健康増進課長 長谷部 幸一 都市整備部参事 道路担当 細井 満浩	【事務局】 総合政策部調整幹 小山 猛 総合政策部調整幹 高崎 達也 総合政策部次長兼政策調整課長 高橋 司 政策調整課副主幹 遠藤 義尚 政策調整課 主任 染谷 智
傍聴者	1名	

<p>・資料の確認</p>	
<p>1 開会</p>	<p>開会宣言</p>
<p>2 会長挨拶</p>	<p>(中山会長)</p> <p>おはようございます。</p> <p>本日はお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>本日の会議については、事務局とのやり取りの中で、書面開催という話もありましたが、こうして皆さまお集まりいただき、開催することができました。</p> <p>皆さま本日はどうぞよろしくお願いいいたします。</p>
<p>3 市長挨拶</p>	<p>(中野市長)</p> <p>皆さまおはようございます。</p> <p>本日はお忙しいところ、ご出席賜りましてありがとうございます。</p> <p>市では、年4回所管事業のヒアリングを行い、市が実施している各事業の進捗状況の確認を行っています。</p> <p>新年度が始まって4か月が経ちましたが、最近のコロナウイルスの動向としては、埼玉、東京、千葉などで感染者が増えています。市内においても、施設や病院で感染者が発生しています。昨日は、25歳男性の感染が明らかになったと聞いています。恐ろしい状況の中、末端行政として各事業に取り組んでいる状況です。今後は、2年から3年の長期戦になることも予想されますが、コロナ対策事業を所管事業の進行管理の中に入れて管理していくこととしました。</p> <p>本日は、膨大な資料ですが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>
<p>・定足数の確認</p>	<p>(調整幹)</p> <p>これより先、「蓮田市総合振興計画審議会条例」第5条第2項の規定により、「会長は、会議を総理し、」とありますので、会長に議長になっていただき、議事進行をお願いしたいと思います。</p> <p>よろしくお願ひします。</p> <p>(議長)</p> <p>議長の役を承りましたので、これより先、本日の議事を進行させていただきます。</p> <p>皆様、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>議事に入ります前に、2点確認事項がございます。</p> <p>1点目は会議の成立について、2点目は傍聴者の有無についてです。</p> <p>まず、会議の成立について、事務局から報告をお願いいたします。</p>

・傍聴者の確認

(調整幹)

それでは、ここで、会議の成立についてご報告申し上げます。本日は、みなさま既にご承知のとおり、委員10名全員の方のご出席をいただいておりますので、同条例第6条第2項に規定される会議開催のための定足数に達しており、本日の会議は成立いたしますことを、ご報告申し上げます。

(議長)

続きまして、2点目です。

傍聴者の有無について、事務局から報告をお願いいたします。

(調整幹)

ご報告申し上げます。

本日の審議会について、傍聴を希望されている方がいらっしゃいます。

本審議会は、「蓮田市附属機関等の会議の公開に関する要綱」に基づき、市政の透明性及び公正性を確保するため、原則公開での審議となっております。

ただし、取り扱う案件が蓮田市情報公開条例第7条各号に定める不開示情報に該当するとき、又は公開することにより会議の目的が達成できないおそれがあるときは非公開とすることができます。

(議長)

ただいま、事務局より、傍聴者がいる旨の報告と、原則公開での審議となる旨の説明がありました。

今回、非公開にすべきと考えられる案件はないと考えておりますが、委員の皆様はいかがでしょう。

《異議無しの声》

それでは、ご異議がございませんでしたので、本日は、会議を公開で進めさせていただきたいと存じます。

事務局は傍聴者の方を入場させ、注意事項の説明をお願いします。

(調整幹)

傍聴者に傍聴上の注意を申し上げます。

先ほど事務局からお配りいたしました、「傍聴にあたっての注意」をよく読み、遵守していただきたいと存じます。

また、「傍聴にあたっての注意」に反する行為をし、会長の指示に従わない場合には、退場していただくこともございますので、あらかじめご承知おき願います。

(議長)

ありがとうございました。
会議を進めさせていただきます。

4 蓮田市
第5次総合
振興計画の
進行管理に
ついて

(議長)

これより、議事に入りたいと思います。
次第に従い、「(3) 蓮田市第5次総合振興計画の進行管理について」
事務局からの説明を求めます。

《事務局から資料2～4について説明》

(議長)

ありがとうございます。
ただいま事務局から説明がありました。
資料2では、第5次総合振興計画に掲載されている225の主要事業
のうち、いくつかをピックアップして説明していただきました。

資料3では、総合振興計画の施策毎に掲載されている成果指標につ
いて説明していただきました。

また、資料4では、現在蓮田市で行われている事業のうち、目立った
動きがあるものということで、総合振興計画と絡めて紹介していただき
ました。

それでは、資料2～5について、相当なボリュームがありますが、ご
質問・ご意見等がございましたら発言をお願いいたします。

なお、時間の関係で資料5の「新型コロナウイルス感染症対策につ
いて」の説明はありませんでしたが、質問等はしていただいて構わないと
いうことでしたので、資料2～5についてご質問・ご意見等がございま
したら発言をお願いいたします。

(副会長)

会議開会に、事務局からの追加資料として、蓮田市の令和2年1月か
ら7月までの人口の推移について、表を出していただきました。順調に
人口が増えているという感想を受けています。人口の進行管理には様々
な成果指標がありますが、蓮田市の将来人口を定める人口の進行管理と
いうのは非常に大事だと思います。

蓮田市第5次総合振興計画の21ページに将来人口が掲載されていま
す。5次総振の最終年である令和9年には60,600人を将来目標人口に掲
げていますが、人口減少が全国的に進んでいる現在、なかなか人口を定
着させていくのは難しいと思います。近い将来だけではなく、今後の見
通しについて、難しいと思いますが、目標達成に向けて、何かお考えが
あればお聞かせください。

(政策調整課長)

目標達成に向けた見通しについて、今後どうしていくのかということですが、先ほど副会長がおっしゃっていたように、蓮田市総合振興計画では、将来人口として2027年で60,600人と記載しています。また総合戦略の中では、2060年で50,512人と将来の目標人口を定めています。

今回、1月から6月までは人口が伸びていますが、昨年度、多いときは80人以上減少した月がありました。将来人口の予測につきましては、難しい部分もありますが、現在、進めています西口再開発ビルにもかなりの人が入居することが予想されます。第5次総合振興計画を着実に推進していくことが、人口の増加につながると考えております。

(副会長)

転入人口の要因をよく分析していただき、これからも人口の定着に努めていただきたいと思います。

(近藤委員)

蓮田市では、人口増加に関連する事業として、様々な分野において進められているかと思えます。ひとつは高虫産業団地のこと、もうひとつは蓮田新サービスエリアのことです。高虫産業団地や新サービスエリアなどで雇用が増加することや、これから雇用が増えるような要素が沢山あるかと思えます。高虫産業団地の整備や新サービスエリア周辺の開発などで雇用を創出する考えはありますか。

(都市整備部長)

まず高虫西部産業団地地区の状況についてご説明します。資料4の10ページ、3番をご覧ください。産業団地整備事業として、高虫西部地区を整備することで、税収効果や雇用創出効果を見込んでいます。すぐに人口増加に結び付くとは限りませんが、約3年で市街化区域に編入して、事業を始めたいと考えています。造成が終わるのはさらに3年から4年先になります。

また、産業団地整備事業に関連して井沼・根金地域があります。こちらは12号区域指定の見直しを行い、蓮田市の都市計画の規制を緩和しまして、流通系倉庫や工場の立地などを促進しています。この区域で約13ha開発許可が進み、オリックスの倉庫2棟については既に業務を開始していますので、税収増と雇用創出の効果が表れています。

また、蓮田新サービスエリアについては、常時200人ほどの従業員が働いています。蓮田駅と新サービスエリアを結ぶに集客するシャトルバスが開通しましたので、市民だけでなく、蓮田市以外の地域から新サービスエリアの見学やショッピングをしたい方の交通手段として、シャトルバスが利用されています。新サービスエリアには、以前、都市計画

審議会で近藤委員からご意見をいただいた内容になりますが、地域の農産物を販売する売り場を確保しています。そういった一つひとつの事業が、着実に成果として表れてきています。課題として、新サービスエリア周辺の開発はどうかとご指摘もありましたが、今後、市では都市計画マスタープランなどの改定を予定していますので、そういった中で位置づけしていきたいと考えています。

(近藤委員)

先程事務局から説明していただきました、資料2の88ページ、新サービスエリア活用事業の商工課の欄ですが、令和元年7月29日のオープンから8月20日まで「蓮田・埼玉フェア」を開催したと書かれています。今後の実施計画や実施する予定などがありますか。蓮田の産品をどんどん盛り上げていただきたいと思う趣旨で、質問させていただきます。

(環境経済部長)

「蓮田・埼玉フェア」につきましては、令和2年4月に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、延期になっています。また、延期した期日については、7月22日からの開催を予定しています。

(都市整備部長)

補足説明させていただきます。新サービスエリアの商業施設に入ると、フードコート脇にアトリウム（催事・イベントスペース）があります。この催事・イベントスペースの利用については、蓮田市とネクセリア東日本との間で、蓮田市に年間2回程度、2週間から3週間の割り当てをいただける約束になっています。地元の特産品フェアなどを今後も定期的に開催できるものと考えています。

(小澤委員)

私は生産者として、新サービスエリアで一年間、娘の名前で野菜を出品していますが、スーパーとは異なり、新サービスエリアに野菜を買うことを目的に行く人は少ないと思います。新サービスエリアに来たついでに野菜を買う方が多いと思うので、大売れするというところはありません。それでも、緊急事態宣言解除後は、新サービスエリアも一時的に相当な密の状態になりました。やはり土日に野菜は売れますが、平日はぼちぼちという感じです。農産物の納入をするにあたり、商工会と農業者が連携して一般社団法人農商工連携推進協議会農産部会を立ち上げ、生産者その会員になり、農産物を出品しています。生産量が増えてくれば蓮田市の直売所が必要かなと思いますが、直売所を設置する計画はあ

りますか。

(中野市長)

色々ご協力いただきありがとうございました。

ネクスコ東日本が100%出資している子会社であるネクセリア東日本が展開している商業施設、「パサール蓮田」ですが、商業施設の生鮮産品や魚と野菜などの販売スペースの一区画を、民間事業者のご配慮で最初は1坪をお借りしていました。オープンした際に3坪となり、先般訪問したときは、反対側のエリアにも蓮田市産の野菜が置いてあり、4坪ぐらいに増えていました。ネクスコ東日本が蓮田市に全面協力していただき、販売スペースの一区画を配慮していただいている状況ですので、直売所の併設については、もう少し検討する必要があります。守谷サービスイリアなどの例を見ましても、同じような仕組みになっています。

蓮田市で常設の直売所を設置する場合、レジ打ちや販売、従業員の確保、衛生管理など全てを管理しなければなりません。現在は請け負っている民間事業者にレジ打ちや販売などの事務を行っていただいていますので、どちらが良いか、色々課題があります。現在はこのような仕組みで行っています。ご意見として承りたいと思います。

(寺澤委員)

シルバー人材センターが入っている、本日会議を行っている建物が新築されました。老々介護という言葉聞くようになり、これから高齢者が益々増えていくかと思えますので、高齢者の方たちが助け合いながら生きていくことも大切なのかなと思います。

そして、こちらの建物が新しくなったと共に、会員数は増えているのでしょうか。また、お仕事の内容等も多岐にわたるかと思いますが、少し紹介をお願いします。

(健康福祉部長)

シルバー人材センターですが、4月末現在の会員数は、男性371名、女性145名、合計516名となっています。昨年、新聞折り込み広告などで募集をかけた結果、かなりの人数が増えました。今年は折り込み広告での募集をかけていませんので、昨年の同時期よりも会員数は少し下がっていますが、会員の皆様は、大変元気に活動されています。

現在、会員の最低年齢が62歳、最高年齢が93歳、平均年齢が73.3歳というような状況です。会員の皆様の主な業務ですが、庭木の手入れや草刈り、畳や襖の張り替えなど様々な業務を行っている状況です。また、公共施設でも夜間の受付事務等の様々な業務を委託している状況です。

蓮田市役所のすぐ隣にシルバー人材センターが移転しましたので、さ

らに市と連携協力を強めていきたいと思いをします。

(佐藤委員)

最近、少子高齢化が問題になっていますが、子どもが増えるような取組みを行ってみてはいかがでしょうか。例えば、子どもが生まれた家庭には、1年間、毎月1回ゴミ袋を無料で配布する事業はいかがでしょうか。

高齢化問題について、私も高齢者ですが、コロナウイルス感染症の流行が収まったら、グラウンドゴルフや将棋、囲碁、カラオケなどの趣味を楽しむ宿泊旅行を観光事業者や老人福祉センターの担当者に計画していただけたらいいかなと思います。

コロナウイルス感染症について、無症状の人でも陽性反応が出ることがあると聞いています。蓮田市では、PCR検査をどこの病院で行えるのか、検査費用はどのくらいか、検査を受けるにあたって保険を適用できるのか、病院に伺えば分かることかと思いますが、知らない人も多いと思いますので、ご説明をお願いします。

また、コロナウイルスの感染拡大の影響により、蓮田市内の商店の売上が落ち込み、大変な思いをしています。買い控えする人が増え、消費が落ち込んでいるので、売上を上げるために、プレミアム付き商品券事業などを実施してみてはいかがでしょうか。50,000円を購入すると5,000円券を付加して55,000円分の商品券を発行し、100,000円であれば110,000円分の商品券、消費税分を付加し、蓮田市内の商店を盛り上げてもいいかと思いをします。

以上のような事業を実施できないか提案します。

(生涯学習部長)

少子化対策ということでご提案がありました。

資料4の18ページから20ページをご覧ください。保育園等の整備状況を写真付きで書かせていただきましたが、ここ10年、公立や私立を含めて様々な施設の建替えや整備をし、保育園の定員数が大幅に増え、現在、903名となっています。そういった事業を推進し、子育てしやすい環境整備に取り組んできました。また資料4の2ページに西口再開発ビル公益施設の図面がありますが、公益施設内に子育てエリアを設け、相談員を配置して少しでも子育てしやすい環境を整えて、総合的に子育てを支えていくことで、少子化対策につなげていきたいと考えています。

(健康福祉部長)

老人福祉センターについてのご質問ですが、コロナウイルス感染症の影響で、老人福祉センターを休館していたところでございますが、この7月1日から再開しました。ただ高齢者の方は、コロナウイルスに感染

すると重篤化する可能性が高いことから、現在は午前中のみの開館とさせていただきます。また、今現在行っている活動は、入浴とビリヤード、バンパーです。要望が高い囲碁や将棋、カラオケについては、感染リスクが高いことから、間についたてを立てることや、碁石や将棋の駒の消毒を毎回行う、手袋をしていただくなどの対策を検討し、再開について準備を進めているところです。

また、ホテルへの一泊旅行に行くご提案がありましたが、そちらについては中々厳しいかと思いますが、ご意見として伺っておきたいと思えます。

(健康福祉部参事)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、皆さま大変不安な日々を送られているかと思えます。

まずPCR検査ですが、報道でも言われているように、今後、検査する機会を広げていかなければならない状況です。資料5の「新型コロナウイルス感染症対策について」の15ページの一番下をご覧ください。PCR検査を受けるには、保健所又は帰国者・接触者相談センターを通じてお受けいただくというルートがありました。それに加えて、発熱外来PCRセンターが、蓮田市を管轄する南埼玉市医師会と北葛北部医師会の2つの医師会が共同で5月末から幸手市内においてPCRセンターを増設し、現在検査を実施していただいているところです。

今後は、検査機能が更に向上していくと思われまますし、検査を受けていただく機会も、かかりつけの医療機関を通じて、どんどん広がっていくのではないかと思われまます。

しかし、療養施設について、全ての方が専門の医療機関又は一般の医療機関等で療養していただくだけでは追いつかない状況が第一波でもありました。それを踏まえて、全国的に受け入れ体制を整えています。県内では埼玉県が取り組んでいる状況ですので、今後も、市としては、そのような情報を皆さまにご理解いただけるように、逐一お知らせしていきたいと思えます。

(環境経済部長)

少子化対策としてのごみ袋の無料配布というご提案をいただきました。ごみ袋の無料配布ですが、コロナ対策として、蓮田市内、白岡市内にある全ての世帯への配布を30リットルと45リットルの袋を10枚ずつ配布しました。これは、蓮田市、白岡市、蓮田白岡衛生組合の共同事業として行ったものでした。佐藤委員からご提案いただきました事業については、新たな少子化対策の方策として、提案の一つとして有効な手段かもしれませんので、関係部署と協議をしていきたいと考えています。

次に、市内の事業者への支援について、現在新型コロナウイルス感染症対策の事業ですが、資料5の11ページをご覧ください。小規模事業者への支援ということで、前年同月と比較して、売り上げが5%以上減少している市内の小規模事業者または個人事業主の方に定額10万円の支援金を交付している状況です。6月10日から申請の受付を始め、約1か月が経過しましたが、現在約300件申請をいただいている状況です。

また、ご提案いただきましたプレミアム付き商品券に関しては、一定の要件を満たす対象者に今年の3月まで行っていましたが、プレミアム付き商品券は大型店舗で使用される傾向が非常に強く、ただ発行しても小規模事業者等へ使っていただけない状況です。今後、有効な手段のひとつとして検討させていただきたいと思います。

(近藤委員)

今の小規模事業者等支援金のことですが、大変すばらしい市の施策だと思います。昨年開業した方でない、まだ開業してから半年ぐらいしか経過しない方たちで、対象とならない小規模事業者等への支援について、考えはありますか。

(環境経済部長)

現在の小規模事業者等支援金は、今年6月1日より前に開業した方は、対象となっています。6月1日以降に開業された方は、新型コロナウイルス感染症の影響が実際に始まった後に開業したということで支援の対象になっていません。しかし、今後新型コロナウイルス感染症の影響が第2波、第3波と発生する場合がありますので、その時に応じて、対応を検討させていただきたいと思います。

(近藤委員)

今回、新型コロナウイルス感染症の影響により接触を避けるため、オンラインで、パソコンから申請手続きを行うことが増えてきました。蓮田市には、65歳以上の方が約2万人います。

その中には、パソコン操作をうまくできない方も多いと思います。教室に通いたいという方も、新型コロナウイルス感染症の関係で集まることができません。私の要望としては、困っている方や勉強したいという高齢者を対象に、大学生が電話などを使って一対一で教えるというような支援をしていただくと、高齢者がオンライン手続きに取り残されない世の中になるのではないかと思います。市として、手続きができない方を取り残さないようにする支援などはありますか。

(総合政策部長)

今は新型コロナウイルス感染症の関係で行政手続き等のオンライン化が進

んでいますが、高齢者の中には、パソコン操作等が不慣れな方もいます。現在、マイナンバーカードとキャッシュレス決済サービスを紐づけて、チャージや買い物をすると、5,000円分のポイントが付与されるマイナポイント事業について、窓口での申請支援を行っており、市役所の一階市民ホールに会場を設置して対応しているところです。

一人ひとりの高齢者の方に支援というのは、中々難しい面もありますが、これから色々検討させていただきたいと思います。

(議長)

約2万人の高齢者をどうやって、元気にしていくかという話がありました。良いアイデアで、寺澤委員から先ほど老々介護で助け合っていくことが大切ではないかという意見がありました。また、そういう活力を養うために、旅行に行ってカラオケをするという佐藤委員のアイデアも良いと思いました。

まだご意見を伺っていない委員の方もいますが、お時間も超過してまいりました。最後に何か言い足りないという方はいらっしゃいますか。

(野田委員)

婚活事業によるカップルの成立については何か進捗がありますか。昨年度の総合振興計画審議会でも話題になりましたので、新たな話がありましたらお聞かせ願います。

(加藤委員)

蓮田青年会議所が行った婚活事業で、一昨年度成立したカップルが結婚され、私は結婚式の2次会に伺う予定でしたが、コロナウイルス感染症の影響で行くことができず、お祝いの電報を送りました。お二人については、静かに見守りたいという思いがあり、その後についてはお聞きしていませんが、お二人にとって「はすコン」の日が記念日になっているということで、ご入籍もその日に合わせてされたそうです。

今年度は「はすコン」を9月23日に行う予定でしたが、開催は難しいという判断に至りました。蓮田青年会議所では、今後の対応について来週の木曜日に会議を予定しています。婚活事業については、コロナウイルス感染症が流行し続ける可能性が高いので、方向性は未定ですが、決まり次第、お知らせしていきたいと思います。

また、青年会議所に女性会員が増えましたので、女性と男性のバランスが良くなりました。まだ結婚していない若い世代の女性を集めて、男性陣は、一生懸命で働き盛り、これから養っていききたいという感じの逞しい方を募り、大きな事業にしていきたいと考えています。

蓮田青年会議所として、蓮田市の関係各課にご協力をお願いする場合もあるかと思いますが、最近は気の滅入るようなニュースが多いので、

今住んでいるご家族を含めて、カップルの方たちにもこのまちがいいな
とっていただけるような、皆さんを幸せにできる事業を展開していけ
ればと話をしています。

(野田委員)

やはり、若いカップルが蓮田市に定住していただかないと、若い世代
が増えてこないと思います。どちらかと言えば、私たちは小さい子ども
やその親御さんの支援をしているので、そこが気になりました。

また、若いカップルの方たちに定住していただいて、来年、オンライ
ン飲み会など企画できればいいですね。

(加藤委員)

私も、仕事で子どもの母親世代とよく会いますが、オンラインでビン
ゴゲームなどをやると楽しいそうです。そういう感じの企画が少しずつ
できたら良いと思います。

(野田委員)

期待しています。

(議長)

ぜひ、委員のみなさんも、どんどん宣伝して、教え、相談し合ってく
ださい。

では、以上をもちまして、終了とさせていただきます。

本日は、大変活発なご意見の交換をしていただき、ありがとうございました。
委員の皆様方からの意見を踏まえ、執行部の方で、しっかりと
進行管理を行っていただき、第5次総合振興計画を着実に実施していく
ことを期待します。

それでは、この辺で、本日の議事を終了したいと思います。会議進行
にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。議事進行を
事務局に返したいと思います。

4 その他

(調整幹)

以上をもちまして、本日の予定は全て終了いたしました。5 その他
他」としまして、事務局から3点連絡があります。

(政策調整課長)

活発なご意見を交わしていただき、ありがとうございました。

1点目は会議録についてです。「蓮田市附属機関等の会議の公開に関する
要綱」により、会議録を作成しホームページに公開することとなりま

すが、作成後、委員の皆様にご確認いただき、その後に蓮田市の行政評価として公開ということになりますのでよろしくお願いいたします。

2点目で、次回の会議の日程です。今回はコロナウイルス感染症の関係で短い時間での会議となりました。今年度の会議については終了ですが、改めて審議事項が生じましたら、令和3年7月31日までが皆様の任期となっていますので、それまでに一度審議会を開催したいと考えております。時期につきましては、今年と同じように7月中に開催したいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

3点目は、委員報酬です。本日の会議に出席していただきました、皆様には、市から委員報酬をお支払いいたします。事前にご指定いただきました口座に振込みをさせていただきます。振込みの時期については、7月下旬若しくは8月上旬を予定しています。

5 閉会

(調整幹)

閉会にあたりまして、奥沢副会長より、閉会の言葉、ご挨拶を頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。

(奥沢副会長)

大変お疲れ様でした。熱心な議論、ありがとうございました。資料関係もたくさん分かりやすい資料を、市から提出していただきました。蓮田市総合振興計画も着実に進展してきていると思います。また新型コロナウイルス感染症対策に関する資料について、全庁的な形で充実した施策がされているかと思いますが、課題はまだ散在しているのかと思います。

また、次回の審議会は、今度は来年の7月頃という話が事務局からありました。それまでに期間がありますので、委員の皆様におかれましては、事業の進捗具合について事務局の方にお尋ねになってもいいのかと思います。市におかれましては、引き続き、総合振興計画の「四季かおる つながり 安心 活きるまち」に向けて事業展開していただきたいと思います。

我々も一市民として、できることを地元で一生懸命やりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

本日はみなさん、ありがとうございました。